

NIED-CRSの運用を通じた研究開発

さあ、一秒でも早い予測を。一分でも早い避難を。
一日でも早い回復を。



実災害を踏まえたNIED-CRSの運用を通じて、研究課題を設定し、研究開発を遂行しています。研究の結果、NIED-CRSが災害時に活用され、1秒でも早い判断、回復ができるようにしていきたいと考えています。

<主な研究課題>

① いかに迅速、且つ正確にプロダクツを発信できるか

- ・ 災害情報の取得／発信の自動化
- ・ 限られた人的リソースで対応できる方法の検討（体制、手順：SOP）

② 災害対応に“使える”プロダクツとは何か

- ・ 発信した情報が“使える”情報となるための、アクションリサーチ